

令和6年（2024年）6月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和6年6月18日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	幸地わかえ (公明党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 子どもの居場所支援について 2 メタバースを活用した不登校支援について 3 高齢者支援について 4 防災行政について 5 観光行政について	昨年11月定例会一般質問において、「本市の子ども食堂への補助金交付の時期が7月なので、4月から6月までの3か月間は、食料の寄附でやりくりするなど運営が厳しい。安定した運営をするためにも、この3か月間は、本市独自の支援が必要ではないか」と要望した。その後の進捗を問う 代表質問で本市の見解を伺ったところ、「その効果が評価できていない」との答弁だった。本市が取り組んでいるアウトリーチについて、家庭訪問をしても会えない児童生徒や、現在、どこにも支援につながっていない不登校児童生徒は、どのように「学びの保障」をする予定なのか問う 本市の市営住宅における孤立死の現状を問う 代表質問において、いざという時にどのように避難するかなどを時系列にまとめた「マイタイムライン（防災行動計画）」の作成方法などを指導するセミナーや講習会の開催を要望したところ、「市内の沿岸地域を中心に開催する予定である」との答弁だった。今年度、他の地域でも開催予定があるのか問う 本市において、今年度、クルーズ船の寄港予定を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 環境行政について	以下、問う (1) 代表質問で、生ごみ処理機やコンポストバッグ等の購入に伴う予算化について、進捗状況を確認したところ、予算化していないとの答弁であった。本市は、コンポスト購入補助について、一定の成果を達成しているとの見解で、食品ロスの対策に力を入れて取り組むとのことだが、当該事業における、進捗状況と今後のスケジュールを問う (2) 本市が所有している、ごみ収集車の台数を問う
		7 公園行政について	令和4年2月定例会一般質問において、漫湖公園テニスコート（鏡原側）の駐車場が暗いので、照明灯を増やしてほしいと要望した。最近、公園利用者より、「駐車場に加え、公園内においても、暗くて、正面から人が歩いてきても、近くまで来ないと見えない箇所がある。事故防止及び防犯対策のためにも公園内の照明灯を増やせないか」との相談がある。早急な対応を要望するが、見解を問う
		8 宇栄原市営住宅建替事業について	宇栄原団地内の利活用地について、県住宅公社の住宅建て替え計画がある。当該建設予定用地に隣接する土地の利活用においては、宇栄原団地自治会、宇栄原自治会、小祿地域振興会等、地域の方からの期待の声も多いが、今後の活用予定を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	屋 良 栄 作 (自民党・みんなの協働!) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 崇元寺跡地整備事業関連（泊・安里地域住民説明会から）について 2 全中大会から９競技除外問題について 3 地方自治法の改正について 4 マイナ保険証について 5 新型コロナ関連について	施設整備については、ファシリティマネジメント推進方針に基づき、ガイダンス施設以外の新たな施設の設置は行わないとのことだが、以下伺う (1) 津波避難機能を持つ公共施設(いわゆる津波避難ビル)を設置しないならば、地域の方が近所のビルへ避難できれば有効な代替策になり得ると考える。見解を伺う (2) 児童館を設置しないならば、当該地域を含め、児童館が近所にない地域とある地域の利便性における格差をどのように埋めるのか伺う 日本中学校体育連盟（中体連）が、５月８日、主催する全国中学校体育大会(全中大会)で、2027年度以降、水泳やハンドボール、スキーなど９競技を実施しないと発表した 現場に波紋が広がっているが、本市における影響について見解を伺う 現在、国会で議論されている地方自治法の一部を改正する法律案は賛否が分かれているようだが、地方自治体として懸念されることがあるとすれば、どのようなところか マイナ保険証を薬局や病院で、イヤイヤ登録させられた等トラブルが起きているようである 今年１２月に現行保険証が廃止された後、マイナ保険証が無ければ、医療機関にかかれないのか伺う (1) 本年４月１日に新型コロナのワクチン接種が特例臨時接種から、定期接種に変わったが、それに伴い健康被害救済内容はどのように変わったか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 直近の新型コロナワクチンの予防接種健康被害救済制度に基づく救済状況はどうなっているか伺う (3) 世界中で日々、アップデートされる新型コロナワクチンのマイナス情報について、どのようなものを把握しているか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	當 間 安 則 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 市営住宅行政について 2 障がい福祉行政について 3 共同利用施設整備について 4 道路行政について 5 観光行政について	市営住宅の名義人死亡による、承継について以下伺う (1) 承継の意義について伺う (2) 条件及び制限について伺う (1) 特別支援学級と通常の学級の児童・生徒と一緒に学ぶ「交流及び共同学習」の現状を伺う (2) 民間事業者に義務付けられた「合理的配慮」の本市の役割を伺う (1) 共同利用施設の現状について伺う (2) 今後の取組について伺う (1) 道路投稿システムの現状と課題について伺う (2) 道路占用許可申請のデジタル化の現状と課題について伺う のうれんプラザ隣接地の観光バスの待機場、乗降場が機能していないとの声が上がっている。以下伺う (1) 供用開始からこれまでの状況を伺う (2) 今後の運用計画を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	栗 國 彰 (自由民主)	1 住宅行政について 2 分譲マンションの管理行政について 3 交通行政について 4 孤独死について	高齢者、障がい者の住宅確保について (1) 高齢者や障がい者賃貸入居を断った時の入居希望に対し本市の対応について (2) 単身入居者が孤独死後の不用品など残置物の処分について 分譲マンションの管理について建物の高経年化と居住者の高齢化という「二つの老い」が急速に進行し、建物の老朽化や管理組合の担い手不足からマンションの管理は、管理組合のみならず、街全体の課題になりつつあるが、質問する (1) マンションの管理適正化推進計画の諸目標と数値目標及び達成数値について (2) 本市区域内におけるマンションの管理状況を把握するため実態調査の実施など、本市が講ずる措置の進捗状況を問う (3) 公営住宅発注について 真地市営住宅第１期立替工事発注について経緯を問う 次世代型路面電車（ＬＲＴ）導入に向けた整備についての補助金、国道及び県道の道路管理者との調整状況について問う 身寄りのない遺体保管状況について 孤独死やひとり暮らしで亡くなった人の遺体を引き取ってから火葬するまでの対応を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 令和６年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 那覇市有地 を巡る贈収賄 事件について	知念市長の選対本部長を務めた自民党の前那覇市議会議長が那覇市上下水道局用地の所有権を巡り、議長室で5,000万円の賄賂を受け取り逮捕・起訴されている。前議長に賄賂を贈り逮捕された被告の1人が4月10日、那覇地裁で有罪判決を受け、起訴事実を全て認めて刑が確定した。その裁判の中で前議長や複数の議員が贈賄関係者からレク等を受け、打ち合わせを何度も行なったことも明らかにされている。そこで、同議員らから厳しい追及を受けた上下水道局の見解と市長の選対本部長・前議長の贈収賄事件について市長の見解を問う
		2 政治とカネ の問題について	裏金・脱税、収支報告書の不記載など、政治で私腹を肥やす自民党国会議員に国民はワジワジしている。2022年9月28日に開催された政治資金パーティー・「知念さとるさん励ます会」は、収入1,740万円、支出65万4,105円でその利益率は96.2%である。会費の96.2%は事実上の献金となっている。4月に開催された知念覚市長の政治資金パーティーの概要と政治的中立性が求められる本市職員の参加状況について問う
		3 平和教育、 平和行政の拡 充について	6月23日は「慰霊の日」。「平和の礎」は、太平洋戦争・沖縄戦終結50周年記念事業の一環として、国籍を問わず、また、軍人、民間人の別なく、全ての戦没者の氏名を刻んで、永久に残すために1995年6月に建設されている。刻銘者数は24万2,225人（本年、新たに追加刻銘される181人を含む）。来年は戦争終結80年。戦後80年の節目を記念し、沖縄を二度と戦場に、捨て石にさせないために、命どう宝・反戦平和の「沖縄のこころ」を広く内外に発信することが求められている。市長部局、教育委員会での太平洋戦争・沖縄戦終結80周年記念事業について問う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 児童生徒と市民の命と安全を守る対策について 5 区画整理、建築基準法、宅地擁壁について	(1) 学校体育館へのクーラー設置は、児童生徒の熱中症対策と避難所としての環境改善の観点から急務となっている。その設置率(本市・県内・全国)を問う (2) 公益財団法人日本学校保健会の調査で、全国の公立小中高校などで食物アレルギーがある児童生徒は 6.3%で、少なくとも約 52 万 6,000 人に上り、アナフィラキシーを起こしたことがある児童生徒の数も 5 万 1,881 人(0.6%)と増えていることが明らかになっている。本市での状況を問う 那覇市は、全ての区画整理事業で築造する宅地の「擁壁」について、全て建築確認申請していないことを認めている (1) 民間の個人宅地造成工事及び民間分譲宅地造成工事の宅地造成の擁壁工事で建築確認及び工事完了検査を必要とする根拠法令と具体的な条文並びにその目的の解釈について問う (2) 那覇市の公共施設、例えば保育園、公民館、庁舎、市民会館の建設で「擁壁」を構築する場合、建築確認申請及び工事完了検査は必要か、必要ないのか。その法令根拠条文と解釈について問う (3) 那覇市は、那覇市施行の区画整理事業で築造する「擁壁」の建築確認申請は不要であるとしている。その根拠として、「那覇市は特定行政庁と擁壁工事に建築基準法第 6 条及び第 7 条を適用するか否かの裁量がある。地方分権法の趣旨を踏まえれば解釈権は那覇市の裁量である」と答弁している。本員は、建築基準法は我が国の建築物の安全を確保するため全国一律に適用する法律で、那覇市の解釈は国が定めた法律の目的を逸脱した解釈で「解釈権限の濫用」であると指摘してきた。そこで改めて伺う。建築基準法第 3 条

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			は建築基準法を適用しない場合を定めた除外規定である。例として文化財には建築基準法は適用されない。第3条には区画整理事業で築造する宅地擁壁について法律を適用しないとの規定はない。那覇市が区画整理で築造する「擁壁」について建築基準法が適用されないとする根拠、具体的条文について問う (4) 沖縄県は平成21年5月17日の沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課区画整理班長発の「土地区画整理事業で設置する擁壁の建築基準法適用について」通知文書で「区画整理事業で施工する擁壁について建築基準法関連条文の適用を受ける」として、那覇市他市町村に「法令遵守の観点から手続きに遺漏のないよう」通知している。本員は、同文書は公文書で沖縄県が那覇市の法令解釈を誤っているので法令遵守するよう求めた公文書と理解している。そこで、本員は、都市建設環境常任委員会で那覇市の法令解釈の中核である総務部法制契約課に正しい解釈について求めた。法制契約課の回答文書は、①県の法令遵守の観点から手続きに遺漏のないようにとの通知文書は班長個人の見解である、②仮に県知事の見解を示された文書でも法的に従う義務はない、③区画整理で那覇市の事務に県が関与する法律上の根拠がない、④判例に区画整理に建築基準法を適用するとする事例はない、⑤法令解釈権限は那覇市長が有し、最終的には、裁判所が行うなどが主旨となっている。この回答は「まちなみ共創部長」の議会答弁と同じで、重大な疑義がある。そこで、法制契約課の回答は那覇市長としての回答か、回答文書の性格と責任の所在について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(5) 真嘉比古島第一地区土地区画整理事業に関して、司法で、「著しく不利益、不公平で、必要な造成工事を完了しない換地処分は、土地区画整理法第 89 条、第 103 条違反」と明確に本市の行政行為の違法が確定している。法令違反、法解釈ミス、モラルハザード等で、市民の人権と財産権を侵害し、苦しみ続けることは、行政として絶対にあってはならない行為で言語道断である。30 年余も続く、法令違反事件の係争の経緯を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、選挙管理委員会委員長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	上 原 仙 子 (自民党・みんなの協働!)	1 協働による まちづくりに ついて	(1) 本市が委嘱を行っている協働大使について、その意義と今後の取組を伺う (2) 協働大使で構成する「那覇市協働によるまちづくり推進協議会」の活動について市はどのように評価しているのか伺う (3) 校区まちづくり協議会支援事業の進捗と各校区から寄せられている課題、今後の見通しについて伺う
		2 乳幼児健診 について	(1) 集団健診が保健所から、ともかぜ振興会館で実施されるようになった。コロナ禍を経て、現在の健診状況や課題について伺う (2) 親子健康手帳アプリ（母子モ）が導入されているが、乳幼児健診の際に連携を進めるべきである。見解を伺う (3) 令和２年２月定例会において、弱視の早期発見に向け、健診時にスポットビジョンスクリーナなどの検査機器の導入を提案したが、現状について伺う
		3 小禄にある 公共施設について	小禄老人福祉センター、小禄児童館、共同利用施設である小禄自治会は設置してから、かなりの年数が経っており老朽化が進んでいる。その現状と建て替えの計画についてそれぞれ伺う
		4 下水道行政 について	この６月、小禄南小学校近くの雨水路に整備されていた老朽化した木製デッキが撤去された。環境の改善が見られるものの、安全性について不安の声がある。転落防止等の安全対策が必要ではないかと考えるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

質問方式

一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 令和６年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	奥 間 亮 (自民党・みんなの協働!)	1 公園整備について	雨天時や日差しの強い日でも快適で安心して利用できる公園整備(屋根付き遊具や大型テント設置等)を求めてきたが、今後の取組を問う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 学校体育施設の有効活用について	滋賀県甲賀市立信楽中学校のように、学校プールを地域に開放し、住民の健康増進や地域学校連携交流、協働のまちづくりに資する取組を、那覇市立小中学校のプールにおいても実施できないか、那覇市と那覇市教育委員会の見解をそれぞれ問う
		3 学校給食費の無償化について	県知事が５月２４日に「県は半分しか補助しない」趣旨の記者発表を行ってから今日までの、県と市町村とのやり取りを踏まえた本市の対応について
		4 防災行政について	市内の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成状況と今後の取組について
		5 こども家庭行政について	(1) こどもみらい部所管の市内施設のうち、洪水や内水・土砂災害のおそれがある地域(洪水浸水想定区域、雨水出水浸水想定区域、津波災害警戒区域、土砂災害警戒区域、ハザードマップにおける各種災害対象区域など)に所在する施設数及び内訳について (2) 壺屋児童館における運営上の課題や、求められているニーズについて
		6 こどもの貧困問題について	いわゆる「こどもの居場所」の運営・在り方について、その継続性が課題になっている昨今、寄附金・人的支援・物品支援のほかにも支援の方法や事例はあるか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 情報セキュリティについて	令和6年4月1日に発生した那覇市役所庁舎のネットワーク障害について、再発防止策は万全に取られているのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長